

月報 シオン山

2026年9月6日発行 (No511)

日本バプテストシオン山教会

☎803-0846 北九州市小倉北区下到津2-15-21

Tel (093) 561-0772 Fax (093) 561-0760 E-mail: bapshion@eagle.ocn.ne.jp

.....

【月間聖句】

わたしはあなたたちの老いる日まで白髪になるまで、

背負って行こう。わたしはあなたたちを造った。

わたしが担い、背負い、救い出す。

(イザヤ書46章4節)

神さまからいただくやすらぎ

酒井光子

人は生きている限り様々な問題と出会います。すぐに解決できる出来事から自分の力ではどうしようもない出来事まで。

私にも多くの困難、問題が降り注ぎました。が、その都度、その都度、神さまは傍で支え力をくださいました。

ある時はどうしようもない気持ちの中で主日礼拝を休んでしまったことがありました。しかし、家にいて、配信で礼拝に参加しても私の中におきた大きな波は収まることはありませんでした。時間と共に心の中の波は収まっていきましたが時間はかかりました。

しかし、最近起こった出来事の中で私は神さまから大きなやすらぎをいただき、神さまの恵みはわたしの想像を超えたものであることを今回改めて実感いたしました。実は2カ月くらい前、家庭内で起きたトラブルは今までにない出来事で大きな荒波の中に私はいました。相手がかたくなに心を閉ざしてしまい、どうしようもないどんよりとした気持ちの中に私はいました。この時もやはり礼拝に出席する気持ちになれず出掛ける時間まで行くか、行かないかの迷いの中にありました。けれども、家にいても変わりがないし、教会でしなければいけない用事もありましたので意を決して家を出ました。親しい人達と話をし、すべきことをし、会堂の椅子に座って礼拝の始まりを待ち、礼拝後様々な用事をこなしていくうちに不思議なことに私の中の大波は消え去り、さざ波さえもなくなっていました。といっても問題事態は何も解決されていないので長期戦になる覚悟を決めて帰路につきました。

ところが驚いたことにそのトラブルはその日のうちに解決されたのです。ちょっとしたきっかけで話をしていくうちに。解決させようと特別な会話をした訳ではありません。必要な会話をしただけ、ただ静かな心で話を聞き、会話をしただけでした。これは神さまからいただいた平安・やすらぎがあつたからこそだと思います。神さまが下さったやすらぎがその空間に漂っていたのかもしれませんが。

教会はみんなの祈りが集まっている場所。そこに身を置くだけで力や安らぎをいただける場所だと思います。そして神さまからいただいたやすらぎの空間がたくさん集まるとより大きなやすらぎの空間が出来ていくのではないのでしょうか。

いつも静かに見守って下さっている神さまに感謝いたします。